

第11回「中国茶文化と茶芸館の歴史」

本会の会員並びに中国茶を愛する方々に、中国茶のいろいろな面を複眼的に見て頂きたいと考えて、新しいセミナーを計画いたしました。

いままで、総会などの機会に何人かの先生に講演をお願いすることはありましたが、本会の講師の先生による「特別セミナー」は新しい試みになります。普段接している方々なので、私たちはなんでも相談したりできますが、非常にたくさんの引き出しがあるのに、まだまだ閉まったままなのは残念でなりません。初級の研修で物足りなかった深いお話しや意外なエピソードなど盛りだくさんのセミナーを期待したいと思います。



第11回は大阪に舞台を移して、川谷先生に『中国茶と茶芸館の歴史』というテーマで、第1回横浜、第2回札幌

での内容をさらに充実させてお話し頂きます。お茶に関する「漢詩」の幾つかも紹介しつつ、秘蔵の中国茶と手作りのスイーツを頂きながら、更に中国茶の世界を広げて下さることでしょう。

賑やかな会になる事を祈っております。是非、ご参加ください。

日時:12月10(土) 13時30分～16時(会場占有時間は、13時～17時)

場所:大坂 城北(シロキタ)市民学習センター 大阪市旭区高殿 6-14-6

定員:12名程度、どなたでもご参加いただけます。

申込期限:12月2日(金)

講師:川谷真佐枝先生 日本中国茶普及協会理事、川谷ティースクール主宰

プロフィール:紅茶研究家磯淵猛氏に師事。英国やスリランカ、インドなど現地研修を通して、紅茶インストラクターとしての知識と技術を習得。平成4年鎌倉において川谷ティースクールを開講。平成7年「悠遊ティークラブ」を設立、平成11年中国茶塾を開講し、中国茶の普及に務めている。

申込先:協会事務局(080-3384-8129、jimukyoku@china-t.org)

会費:インストラクター/会員 2000円、一般 3000円(当日、申し受けます)

日程:テーマに沿った講演を1時間半ほど。あとは、お茶とスイーツを頂きながら、お茶会を時間まで。

お願い:「蓋碗」か「湯呑茶碗と蓋になるもの」を必ずご持参下さい。

懇親会:セミナー終了後、ご希望の方と夕食+懇親会を予定しています。お申し込みの際、懇親会への参加の有無をお伝えください。